

オオハンゴンソウ防除通信 67号

2018.10.10

発行：利尻島自然情報センター 利尻町沓形字富士見町 小杉和樹 〒097-0401 E-mail:kazuki@h2.dion.ne.jp

2018年の駆除数は92,325本！！

今年最後の駆除会を9月22日（土）に南浜湿原で実施しました。当日は、恒例になった利尻富士町役場の「長無し会」のメンバー11名、一般の方が3名、わたしを合わせて15名での作業となりました。

南浜湿原は、今年も随分と駆除作業をしてくれたおかげで、開花個体を探しながらの作業となり、地面に広がる葉っぱのみの個体も含め、781本の駆除となりました。長無し会の方々、毎年のご協力、本当にありがとうございました。

そして、利尻島内におけるオオハンゴンソウの駆除数は、今年も昨年実績を14千本以上も上回る92,325本もの駆除数となりました。これも偏に皆様の積極的な駆除作業があったからこそです。本当に、ご協力ありがとうございました。沼浦も種富湿原も駆除数は昨年を上回っていますが、作業量が増えての結果ですので、分布自体は減少していると考えて良いと思います。



ただ、島内には未だ手をつけれていない箇所もあり、そんな箇所を見ると気が重くなりますが、まずは少しでも駆除しましょう！来年もよろしくお願ひします！

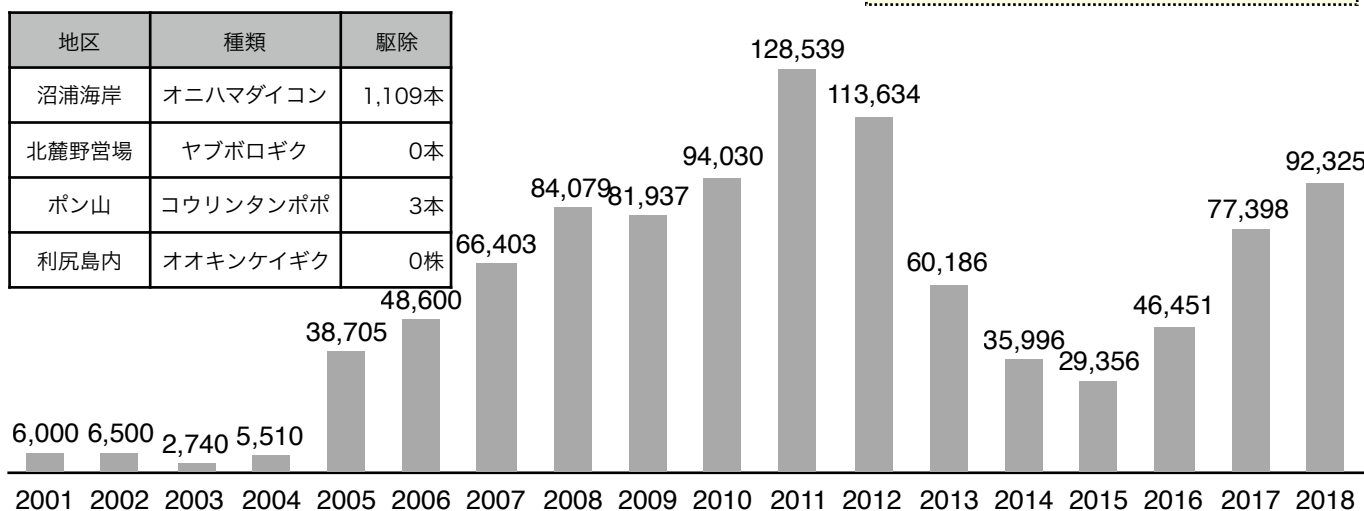
ただ、島内には未だ手をつけれていない箇所もあり、そんな箇所を見ると気が重くなりますが、まずは少しでも駆除しましょう！来年もよろしくお願ひします！

これまで、そして、これから

毎年最後の通信には、駆除数の棒グラフを掲載していますが、今年までの18年の軌跡が見て取れます。試行錯誤しながら始まった駆除作業が、少しずつ盛り上がりを見せ、年間駆除数が10万本を超えた時は、それはもう大喜びでした。

しかし、作業従事者の減少等で年間駆除数が下がり、頭打ちになった時もありましたが、諦めずに駆除作業を続けましたら、作業従事者の熱い想いが年間駆除数を伸ばしました。これからも、大幅に増やすことは出来ないと思いますが、出来る限り一人でも多くの駆除会参加者を増やすとともに、1本でも駆除数を増やす努力をしたいと思ひます。

今年も確認されなかったヤブボロギクのように、確実に根絶若しくは減少するモノもあるので、諦めるの未だ未だ先です。



	種富湿原	南浜湿原	オタマリ沼	仙法志	沓形	鬼脇	鴛泊	計
2017年実績	5,330本	66,865本	381本	8本	4,814本	0本	0本	77,398本
2018年実績	8,447本	83,039本	819本	0本	20本	0本	0本	92,325本

2018年実績は、9月末までに報告のあった数の集計です。本年の駆除は9月末で終了しましたが、万一10月以降も作業された方は、お手数ですがお知らせください。（この通信は環境省グリーンワーカー事業「平成30年度利尻島外来種除去等業務」を受託して発行しています。）